

# 手話総合資料室

## ウェブサイト紹介

日本のろう教育やろう者の社会活動は長年の歴史があります。しかし、教育、手話、生活、運動等に関する文献が少なく、文化的に価値ある貴重資料の収集・保存も十分ではありませんでした。また、資料の保管・閲覧の場を求める声がろう者、手話関係者、教育関係者の間で高まっていました。

社会福祉法人全国手話研修センターは、このような全国の関係者の方々のご期待に応えるべく、わが国で初めて、国内のろう者や手話、ろう教育などあらゆる分野の貴重資料の収集・保存を総合的に行うための「手話総合資料室」を設立しました。

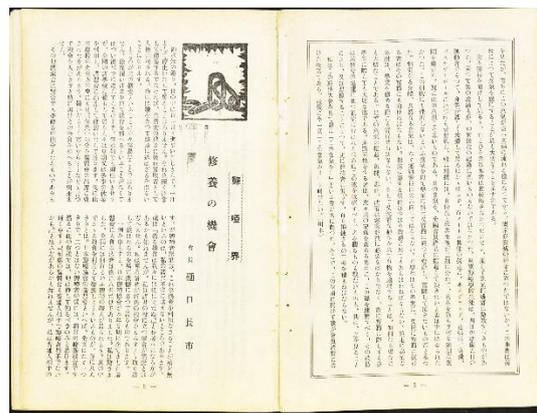


ろう者の運転免許獲得運動に関する映像

手話総合資料室は、日本の手話言語・ろう教育・障害者福祉に関する貴重資料の収集・整理・保管を行っております。社会福祉法人全国手話研修センターには、全国の手話・ろう者関係者から文献・映像資料等が多数寄贈され、その所蔵資料数は1万点を越えます。



資料(一部)



文献資料

当ウェブサイト上で公開される資料は、日本のろう者や手話、ろう教育などに関する歴史的意義のある資料です。映像資料も一部公開され、ろう運動やろう者大会、講演、会議等の様子から偉大な先人の姿を見ることができます。劣化した古い資料は手話総合資料室の電子化作業を通して、可能な限り見やすいよう加工されます。

手話・ろう者に関する資料は、ろう運動に関わった人物の高齢化やご逝去、各地の聾学校の統廃合等により処分・廃棄の恐れがあります。手話総合資料室は全国各地の手話・ろう者関係資料の収集、整備及び電子化を行い、散逸の危機にさらされる貴重資料の保存に努めます。

手話総合資料室ウェブサイト

【URL】 <http://jisls.jp/shiryo>

【内容】 手話総合資料室が電子化した手話・ろう者関連資料の一部公開

【開設予定日】 2016年3月下旬